

**第5期（2007年度）SSCS（Small Schools for Civil Society）  
インターンシップ奨励プログラム  
活動カリキュラム（2007年6月～2008年6月）**

**団 体 概 要**

記入日2007年2月

団体名 (小さな学校)	特定非営利活動法人 浜松NPOネットワークセンター (略称：N-Pocket エヌ・ポケット)		
代表者・連絡担当者	代表者 井ノ上 美津恵	連絡担当者	大野木 里美
団体住所等	〒432-8021 静岡県浜松市佐鳴台3-52-22 ハルカムビル2F 電話：053-445-3717 FAX：053-445-3717 E-mail：info@n-pocket.jp URL：http://www.n-pocket.jp 連絡のつく曜日・時間帯：月～金 9:00～18:00		
設立時期	1998年4月		

団体の活動目的と活動内容

子ども・障害のある人・在住外国人・高齢者に寄り添い、自立を支え、自ら問題解決できる社会を、事業を通して実現しています。生活のバリアを取り除くものとしてIT技術を活用し、誰でも、安心して安全に困難なく、情報を手に入れることができるように、デジタルディバイド（情報格差）をなくすための、ITによる支援を様々な方を対象として行っています。障害者マルチメディアセンターの運営は行政からの委託事業ですが、「NPOだから」こそのニーズに応えた多様な事業を展開しています。

**活 動 カ リ キ ュ ラ ム A**

活動名	障害者の社会参画・就労支援に関する事業
主な活動場所	浜松NPOネットワークセンター 事務所
最寄駅と駅からの距離	最寄駅：浜松駅から事務所までバス20分
スケジュール	<活 動 な ど> (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります) 2007年6月16、17日 事前研修会・入校式(5期) インターン開始 <<前期>> 団体オリエンテーション 静岡県西部障害者マルチメディア情報センター(MMC)の企画・運営の補助スタッフ スタッフ会議、MMC委員会、勉強会など 障害者のための在宅PC講習時の補助スタッフ バーチャル工房支援事業の補助 2007年11月頃 中間報告会 <<後期>> バーチャル工房支援事業の補助 障害者福祉制度に関する情報の収集と整理(就労支援、外出支援、雇用促進) 修了前ふりかえり 2008年6月 修了報告会(5期) / 入校式(6期)
総括的な受け入れ指導者名(スーパーバイザー) :	井ノ上 美津恵
日常的な受け入れ担当者名(メンター) :	大野木 里美

## インターンに期待すること

- ・ ITによる障害者の社会参画やコミュニケーション支援について関心を持っていること
- ・ 情報のユニバーサルデザインについて、なんらかの知識・関心を持っていること
- ・ パソコンを日常的に使用していて、WEBページを作成できること

## 活動日・活動時間についての希望

- ・ 毎週月曜日、午前中の事務局会議に参加できることが望ましい。
- ・ その他は融通の利く事業です。

## 団体の活動を理解するために役立つと思われる資料や情報

書籍 『「誰でも社会」へ デジタル時代のユニバーサルデザイン』  
ウェブサイト

N-Pocket ITによる社会参加支援、障害者の就労支援

\* サイト再構築のため、トップページから上記該当事業に入ってください

こころWEB <http://www.kokoroweb.org/>

IT利用に必要な支援～今後の課題( 畠山 卓朗 )

[http://homepage2.nifty.com/htakuro/paper/IT\\_kadai.html](http://homepage2.nifty.com/htakuro/paper/IT_kadai.html)

情報バリアフリー関係施策 [http://www.soumu.go.jp/joho\\_tsusin/b\\_free/b\\_free1.html](http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/b_free/b_free1.html)

## その他

障害のある人にとってICTがもたらすコミュニケーション支援の力は想像以上で、生活の質を大きく変化させました。その現場を知ることによって、あなた自身の社会や人間そのものに対する想像力の幅が広がり、人生の本質にふれることができるでしょう。

## 活 動 カ リ キ ュ ラ ム B

活動名	一級河川 水辺再生まちづくり&森の健康診断
主な活動場所	事務所 / 地域公会堂 / 安間川(あんまがわ)周辺 / 北遠(ほくえん)の森
最寄駅と駅からの距離	最寄駅：浜松駅から事務所までバス20分
スケジュール	<活 動 な ど> (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります)
2007年6月16、17日	事前研修会・入校式(5期) インターン開始
<<前期>>	・遊水地の多目的化に関する意見集約「水辺環境検討委員会」企画/運営(3月まで全5回) 案内送付・会場設営・茶菓準備・記録撮影・議事要約作成 ・仮称「森の健康診断にチャレンジしよう会」企画/運営 ・夏休み水辺の体験プログラム「安間川宝探し」企画/広報/運営 ・河川里親ネットワーク「水仙10年PJ/休耕田レンゲPJ」企画/広報/運営
2007年11月頃	中間報告会
<<後期>>	・手づくり雨水貯留マス「ためタル君PJ」企画/広報/説明会開催/設置 ・「森の健康診断」実施/集計/分析 ・雨水利用と健全な水循環を考えるためのシンポジウム 企画/広報/開催
2008年6月	修了報告会(5期) / 入校式(6期)
総括的な受け入れ指導者名(スーパーバイザー) :	井ノ上 美津恵
日常的な受け入れ担当者名(メンター) :	木下 文恵

